

有限会社平田木材店

福井県大飯郡高浜町

生産性向上

需要獲得

担い手確保

ものづくり

サービス

ポイント

“京若狭の木と暮らす、森と生きる” 原木の見極めから、建築の設計・施工、不動産取引まで、住まいのワンストップ企業

- 地元若狭産の木材を活用した事業に取り組み、林業再生につながる地域経済活性化に多大な貢献をしている
- 作業者が変わっても、顧客の精細な加工ニーズに対応し続ける「技術承継」の環境が整備されている
- 全国の国産材に重点を置く業者との活発な意見交換と、提案営業によるシェア拡大

企業基本情報

所在地	福井県大飯郡高浜町和田 1-28
電話/FAX	0770-72-3456/0770-72-0656
URL	http://www.hirata-wood.co.jp/
代表者	代表取締役 平田 寛明
設立	1946年
資本金	2,090万円
従業員数	20人



会社概要

京都府舞鶴市から福井県高浜町・おおい町・小浜市を商圏とする製材業者で、大小合わせて約20社の取引工務店に納品している。

最近では、京都北部の木材と地元若狭産の檜や杉を使ったフローリング等の最終製品の開発・販売に注力し、他社との差別化及び地元若狭の林業復興に努めている。木の住まい造りに徹底的にこだわり、主要材である原木から見極め、同社で製材加工・乾燥・製品化している。



会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

▶▶▶ 若狭と京都北部の木材を組み合わせた「京若狭の木」の事業

同社の位置する若狭地域では、大手住宅メーカーの進出により、建築の際、プレカットされた他県の木材が搬入・使用されることが多くなっている。このため、地元福井の若狭材の使用量が減少しており、当該地域での林業衰退を余儀なくされている。

同社は、福井若狭と京都北部の無垢材を組み合わせたフローリングやウッドパネルなどの高付加価値製品を開発することにより、地元若狭の木材を使用した建築件数の増加を推進しており、地域経済活性化に多大な貢献をしている。



原木市場とフローリング材

▶▶▶ 高機能製材機による顧客ニーズにマッチした複雑加工

同社の所有する木材加工機6軸モルダ―は、一工程で材の多面を加工できる反面、詳細なデータ設定が必要になる。同社技術陣は、試行錯誤を重ねデータを蓄積し、一定のスキルがあれば誰でも加工できるよう改善した。その結果地元密着の小ロット、短納期及び精細な加工ニーズに対応できる技術環境を整備し続けており、一定の模倣困難性を保持できるよう取り組んでいる。よって高機能6軸モルダ―加工を施した同社複雑加工木材製品は、同業他社と比べて相応の優位性を有している。



社内研究会と最新鋭設備

▶▶▶ 国産材に重点を置く業者と連携した産地ビジネスモデル

国産材に重点を置く全国の製材所、林業家、工務店、専門コンサルタントが全国から参加する研究会に参加し、産地製材所としての産地ビジネスモデルを構築し、地元工務店とも密接な関係を構築している。同地では製材・建材卸・建築・不動産の4部門を持つ唯一の地場企業者である。多方面の分野における地元顧客からのニーズに対して、自社に限らない社外ネットワークを駆使することで、迅速かつきめ細やかに対応できることが奏功して、同社取引シェア拡大が図られてきている。



地元工務店との意見交換会